

令和 7 年 第 1 0 回
富 山 県 教 育 委 員 会 会 議 録

I 開会及び閉会の日時

令和7年9月30日（火）

開会午後3時45分、閉会午後4時13分

II 場所

県庁4階大会議室

III 出席委員

1番 大西 ゆかり

2番 松岡 理

3番 坪池 宏

4番 黒田 卓

5番 牧田 和樹

教育長 廣島 伸一

IV 説明出席者

理事・教育次長

小杉 健

教育次長・教育みらい室長

中崎 健志

教育次長

板倉 由美子

教育企画課長

森安 祐成

教育みらい室小中学校課長

木下 貴子

教育参事・教育みらい室県立高校課長

土肥 恵一

教育参事・教育みらい室特別支援教育課長

魚津 直美

教育みらい室県立高校改革推進課長

丸田 祐一

生涯学習・文化財課長

前川 秋人

教職員課長

安川 賢一

保健体育課長

五島 直樹

教育企画課課長（ICT教育推進担当）

五十嵐 佳美

教育みらい室課長（児童生徒支援担当）

岡本 一善

教育みらい室課長（夜間中学設置準備担当）

岩田 理恵子

保健体育課課長（食育安全担当）

松嶋 保子

V 傍聴人数 1人

VI 会議の要旨

午後3時45分、教育長が開会を宣する。

1 会議録の承認について

令和7年8月19日開催の令和7年第9回富山県教育委員会会議録

会議録閲覧

廣島教育長から可否を諮ったところ、全員異議なく承認した。

2 報告事項

(1) 臨時代理について（令和7年9月富山県議会定例会に付議する事案に対する意見に関する件）

教育企画課長から説明した。

(2) とやま科学オリンピック2025の開催結果について

教育企画課長から説明した。

(3) 令和8年度富山県公立学校教員任用候補者名簿登載状況について

教職員課長から説明した。

(4) 臨時代理について（教育職員の人事異動に関する件）

教職員課長から説明した。

3 今後の教育委員会等の日程について

教育企画課主幹から説明した。

4 議決事項

午前4時08分、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書の規定に基づき、議案第22号および議案第23号については、委員全員の同意により会議を非公開とすることを可決し、議事の審議に入った。

議案第22号 令和7年度教育功労者等表彰の件

教育企画課長から説明し、原案のとおり可決した。

議案第23号 富山県スポーツ推進審議会委員の任命に対する意見に関する件

保健体育課長から説明し、原案のとおり可決した。

なお、非公開で審議した議案第22号および議案第23号については、適切な時期に公表することを決定した。

5 議事

○報告事項(3)関係

〔牧田委員〕

・教員任用候補者名簿の件だが、登載者区分でAとBがあって、AもBも新卒で、つまり今の大学4年生が受検していて、任用されるのが来年の4月と再来年の4月の人がいるという解釈でいいか。そうだとすると、そのBの人たちの1年間はどうなるのか。

〔教職員課長〕

・名簿登載者ABは、もちろん新卒者もいるが、現在臨任講師をしている者など、受検者はさまざまである。名簿登載者Bについては、令和9年4月に採用するもの。隔年でのAB採用をやっており定年の段階的な引上げで1年おきに1歳ずつ定年年齢が上がっている。今年度については定年退職者が出ない年、来年度は定年退職者が出る年になるため、退職者数に合わせて採用することになると、採用が年度によって不均衡になる。これを平準化するためにこのような採用方法にさせていただいている。これは一昨年度の採用選考検査から導入しており、一昨年度についてもB採用をしているが、B採用だった場合は翌年度、基本的にほぼ全ての方が臨任講師としてお勤めいただいております、今回についても講師として確保することになると考えている。

○報告事項(2)関係

〔黒田委員〕

・科学オリンピックについてだが、昨年度に比べると参加者が減ってきているところが気になる。先ほどあったように問題が難しく面白くないのはいいが、これを受けようという子どもが、難しいから私には無理だと諦めてしまうことが起きていないか少し心配なところだ。どのような学校からどのくらい受けに来ているかという情報はお持ちだと思うので、そのあたりも分析しながら、今後の展開として、単に上位の科学の甲子園を意識することもあるが、もう少し幅広い層が受けられるような手立てが何

かあるといいと思う。

〔教育長〕

- ・またご意見を伺って、事務局でも検討を進めたい。

〔坪池委員〕

- ・科学オリンピックは大変素晴らしい取り組みだと思って見ているが、その問題をどうやったら解けるようになるかがなかなか難しいと思う。その問題の解説であるとか、あるいは募集するときこんなことを勉強してきたら解けるようになりますよみたいな、過去問になるのかは分からないが、そういった手立てを示してあげて、この会場に来るまでにしっかり勉強してきてトライするような格好になると面白いかなと思う。よく似たテストで思考大会があるが、思考大会の1問目は多分毎年虫食い算なんだろうと思う。それをとにかくやろうと思って練習して臨んでいると思うが、そのような事前に子供たちを一生懸命にさせる工夫が何かあればいいと思う。

○報告事項(1)関係

〔大西委員〕

- ・地方公務員の育児休業等に関する法律の改正について、教員の方々は同じなのか。育児休業を理由として時間休をとるとというのが、私は公務員ではないのでそれぞれの企業が決めた規則が元になるが、私たちの職場は有給休暇を申請する際に理由は問わないので大変だと思った。育児とは別に、例えば介護も同じような条例で決まっているのか。

〔教育企画課長〕

- ・介護休暇や育児休業で給料が出ない休職のイメージの休業もあれば、育児時間といって、給料がもらえる制度の中での育児のための時間を捻出したり、いろいろな制度を組み合わせ、育児や介護のためにこういった休暇をとれるように制度化している。それを本人たちが、どれが自分の育児にマッチしたやり方なのかを考えながら取得している。男性職員にはもっと育児休業を取得してほしいということで、どのように仕事に配慮して時間を設定すればできるかを職場で一緒に考えながらやるということで、プライベートな部分もちろんあるが、そういったところをみんなで考えながらやっているという実態になる。

〔大西委員〕

- ・今、先ほどの発言が間違っていたことに気づいたが、確かに普通の有給休暇と育児介護休暇は別である。先生方はご自身の子どもの授業参観や発表会、試合に行けないとよく聞くので、同じ職場内で同僚としての配慮や思いやりが進んでいけばいいと思う。

○報告事項(3)関係

〔松岡委員〕

- ・教員任用候補者名簿について、わずか10年の間にこれだけ受検者数が減っていることに愕然とした。20~30代の方が対象となるポピュレーションだと思うが、教育委員会で作っている「富山で先生をやる」という動画を拝見したところ魅力的なものだと思った。この世代に刺さることを意識して作っておられるのだと思うが、あれは毎年作っているのか。

〔教職員課長〕

- ・あの動画は令和6年度から使い始めている。

〔松岡委員〕

- ・とても良いことだと思う。

〔教育長〕

- ・今年工夫したことがあったと思うが。

〔教職員課長〕

- ・今年度、高校生目線の視点を取り入れたショート動画を作りたいと考えていて、あわせて先ほども申し上げた大学訪問などでPRしたいと考えている。

午後4時13分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。